



玉垣小学校だより

令和8年3月6日（金） 学校通信 第12号

心のコもった 思い出に残る 6年生を送る会

2月20日（金）、5年生の司会・進行による6送会が行われました。

目標は、人のことを大切に想ってしっかり聴くこと、がんばった人たちに心をこめて拍手を送ること。そして、みんなで6年生にありがとうの気持ちを伝え、思い出に残る6年生を送る会にすること。

まずはじめに、5年生が制作した2枚の壁面が紹介されました。

右の壁面は、6年生の国語の教科書の表紙が描かれています。6年生の表紙には、1～5年生の国語の教科書の表紙に描かれたものがまとめて表現されています。6年生は小学校生活の集大成であることが示されています。

左の壁面には、玉垣小学校の校章（桜の中に玉）と校歌の歌詞の一部が書かれています。

そして、6年生と一緒に全校で玉垣レインボーを踊った後、各学年からは、歌や劇、クイズなど気持ちのコもったメッセージを送ってくれました。最後に6年生からのお礼と歌が披露されました。また、6年生から5年生に「伝統の光」が引き継がれました。



6年生



壁面紹介



【全校で玉垣レインボー】



【各学年の出し物 歌や劇】



5年生から6年生に



「伝統の光」の引継ぎ



各学年の壁面作成には担任の先生方の下準備等が不可欠です。



花のアーチ(5年生)をくぐって退場する6年生

社会科 地域の発展につくした人々（4年生）

牧田地区にある定五郎橋を架けた前川定五郎の生き方について学びました。講師先生が、当時の服装をして、道具を見せていただきました。実際に30cmの板橋を渡ったり、すすきやいばらのとげを触らせてもらったりすることで、定五郎の苦労を感じることができたようです。



薬物乱用防止教室 「薬物乱用 ダメ！ ゼッタイ！」（6年生）



玉垣地区で保護司をしてみえる小幡さんによる出前授業がありました。薬物の恐ろしさや仕組みについて、図や表を使って、説明していただきました。一度経験すると常習になってしまうことや一旦絶っても、数年経て、また欲することなどを、具体例を挙げて、説明いただきました。

小幡さんは、毎週水曜日の朝、こどもたちの登校に合わせて、正門で挨拶をしてくださいます。本当にありがとうございました。

困っている人がいます！

通学路付近で、以下のことで、困っていると市役所や地域の方から連絡がありました。

御家庭でも『公共のマナー（みんなが使う場所や他の人の物を大切にすること）』をお話していただくよう、お願いします。また、見かけたら声掛けをお願いします。

- ・用水路に石を投げる
- ・あぜ道を歩いて崩す→**田んぼには入らないように**しましょう。
- ・塀に落書きをする
- ・家の前のプランターを倒す
- ・投を投げたり蹴ったりして家等を傷つける

学校でも、校舎周辺のごみは毎日拾っているのですが、翌朝になると、体育館や駐車場周辺にお菓子の袋やペットボトルが落ちています。特に、休日後はたくさんのごみが落ちています。

一方、落ちていたごみを拾ってくるこどももいます。大人がごみを拾う姿を見せることも大事だと思います。



崩されたあぜ道
※あぜ道は農家の方が農作業や水の管理をするために時間をかけて作った大事な道です。

PTA2月下校指導日誌より こどもへの声掛け等、見守っていただき、ありがとうございます。

○ありがとう！やこんにちは！など顔を見て挨拶をしてくれる子が増えたように思います。

○低学年なのに、挨拶だけでなく、「寒いのにいつもありがとうございます。お疲れ様です」と感謝の言葉をかけてくれる子もいた。

▲10人くらいが広がりながら下校していて、目の前まで車が来たのに、わざとどかず車に向かって歩いて行った。注意をしたが、「何してんの？」と反省の色なく、千代中の方へ歩いていった。

▲田んぼのあぜ道を歩く子が数名いた。